

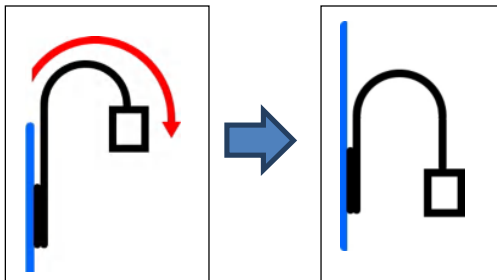
U字クリングス足の調整

基本の下げ方

スネーククリングス足の下げ方は、「水平 U」を縦の「く」の字にすることによって、パッドを下げましたが、U字足の下げ方は、カーブ位置の移動で、スネークの考え方は全く違います。まずは、U字足の基本的な下げ方を解説します。下の写真は、基本のU字足です。



考えた方としては、カーブの頂点の位置をリムロー付け方向に変化させれば、パッド（箱の部分）は、どんどん下に下がっていきます。



カーブしている頂点をリム方向にずらして下げていきます。

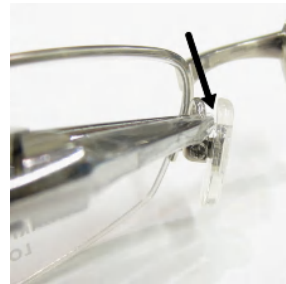
それでは、基本の U 字クリングス足を下げていきましょう。U字クリングス足の調整に使用するヤットコは、ニシムラ No.395 はスネークと同様ですが、No.190 は使わずに No.632 (中) と No.651 (右) を使います。



U字足は、1本の針金のような棒金属が「U」になっている非常に単純な構造です。たった一か所曲がっているだけです。



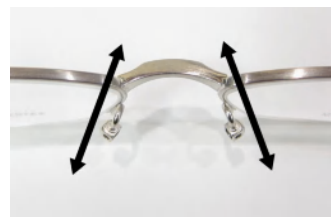
U字足調整は、パッドを外す事から始まります。パッドを外さないと、ヤットコ先がパッドの裏側に当たってしまい、深く挟めずに、ほんの僅かしか調整できません。



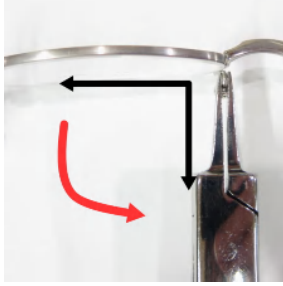
片方ずつ外しながら作業をした方が、対の未調整のヤットコと比較しながら調整量が見られます。



その前に、U字足の金属に垂直ヤットコを掴みながら調整した方が、後々の調整がやりやすので、上から見た「ハ」の字をレンズと垂直にします。



レンズと垂直ですね。

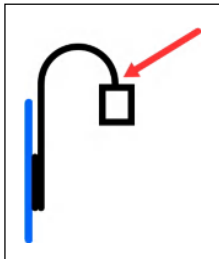


ココからが本番です。

足の箱ロー付けすぐ上部をニシムラ No.632 で掴みます。



図で書くと、赤の矢印の位置をヤットコ先で掴みます。



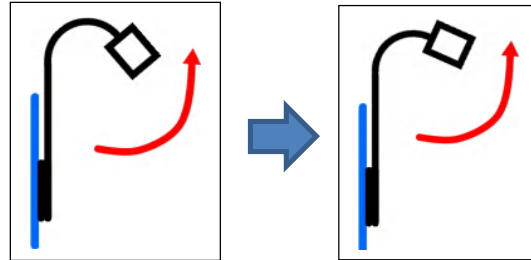
ヤットコで掴む注意点ですが、U字足は1本のアームをヤットコで掴むので、余分な強い力を入れてしまうと足の金属は凹んでしまったり、メッキが痛んでしまいます。ヤットコを掴む力は最低限にて行います。そして、そのままぐるりと上方に回し上げていきます。



上げる量は、下げる量に比例します。多く下げたいなら、多く上げればよいし、少しの下げなら、少し上げれば良いのです。

何度か練習していけば、だいたい量が解ってきます。

とりあえず、練習ではゆっくりと80度ぐらいまで上げてみましょう。

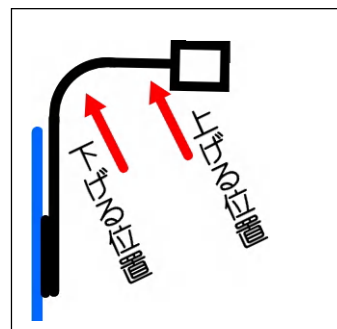


図と写真を比べながら、おお！なるほど。



上げたら次は下げる動作です。

上げる時にヤットコ先は、足の箱ロー付けのすぐ上を掴みましたが、下げる時はリム側にヤットコをずらします。



このヤットコをずらした先（下げる位置）が、新しいカーブの位置になります。

元にあったカーブの位置は、後ほど直線的にしていきます。